

# 児童虐待防止、そのためにできること

群馬県における児童虐待相談件数は、年々増加しています。県では子どもの安全・安心を守る取り組みをさらに進めるため、24時間の電話相談などの他、一時保護所の新設による体制整備や児童虐待防止条例の検討を進めています。

児童の虐待防止は公的機関による支援に加え、社会全体で取り組むことが大切です。子育て中の方だけでなく周りの人たちの早めの相談・早めの気づきが子どもたちを救うことにつながります。皆さんで子どもたちの笑顔あふれる社会を作りましょう。

## 県の児童虐待の現状



### 身体的虐待

子どもがけがをする、またはその恐れのある暴行を加えること。

- 殴る、蹴る、首を絞める、家の外に閉め出すなど

### ネグレクト

保護者などの怠慢や放置により子どもの健康や安全を損なうこと。

- 食事を与えない、病気でも病院へ連れて行かない、家に長時間放置するなど

## 児童虐待は

子どもの健やかな成長・発達を損ない、子どもの心身に重大な影響を与える行為です。



### 性的虐待

子どもにわいせつな行為をすること、また子どもにわいせつな行為をさせること。

- 子どもへの性交、性的暴行、性器や性交を見せるなど

### 心理的虐待

言葉による脅しや無視・拒否的な態度など子どもの心を傷つけること。

- きょうだい間で極端な差別扱い、子どもの目の前で配偶者や他の家族に対する暴力や暴言(面前DV※)など

※DV…ドメスティック・バイオレンスの略で、配偶者間などの暴力

## これらはしつけではありません！「体罰」です

※身体に苦痛や不快感を引き起こす行為は体罰に該当し法律で禁止されています



- 他人の物を取ったので、お尻を叩いた
- 友達を殴ってけがをさせたので、同じように子どもを殴った
- 宿題をしなかったので、夕ご飯を与えなかった
- 大切なものにいたずらをしたので、長時間正座をさせた など

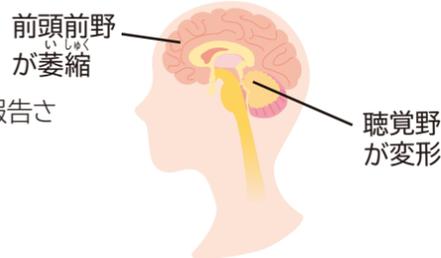
参考：厚生労働省「体罰等によらない子育てを上げよう！」

## 体罰・暴言による子どもへの悪影響

### 脳の発達に深刻な影響を及ぼします

脳画像の研究により、子どもの頃につらい経験をした人は、脳にさまざまな変化を生じること(右図参照)が報告されています。目に見えない大きなダメージを子どもに与えているかも知れません。

※厳しい体罰により、前頭前野(社会生活に極めて重要な脳部位)の容積が19.1%減少



### 精神的な発達へ「望ましくない影響」を及ぼします

うつ・著しい不安など精神的な問題を持つことがある他、周りの人を傷つけるなどの反社会的な行動が増加したり、感情的にキレやすく攻撃性が強くなったりすることがあります。影響は幼児期だけにとどまらず、成人してからも続く可能性があります。

出典：「子どもを健やかに育むために～愛の鞭ゼロ作戦～」

## 子どもの健やかな成長のために



県中央児童相談所 虐待対応係長 武藤洋介さん

児童虐待の通告があれば24時間以内に家庭を訪問し、安全確認を行う他、警察や市町村などの関係機関と連携して対応しています。

児童虐待の相談件数は年々増加しています。近年特に増えている相談は、子どもの前で配偶者に暴力を振るったり暴言を吐いたりする面前DVです。家庭内で日常的にけんかが起こる環境は、子どもの発育に悪影響を及ぼすため、心理的虐待につながります。

虐待通告を受けて家庭訪問をした時や、子どもの安全

確保のため一時保護をする時に、保護者と対立することもあります。しかし、関係機関との連携により子どもの命や権利を守れた時や、支援により日常生活を取り戻すことができた感謝の言葉をいただいた時にはとてもやりがいを感じます。

相談の際に皆さんに伝えていることは、不安や悩みがあったら小さなことでも早めに相談をいただきたいということです。子育てには正解がある訳ではありません。子どもの健やかな成長のために一緒に考えていきましょう。

## 県ではこんな取り組みも行っています

### ぐんま子ども・子育て相談

ライン LINE による 子育て相談

子育ての不安や悩みを受け付ける相談窓口をLINEで開設しています。電話や来所での相談では話しにくい場合でも一人で抱え込む前に、LINEでちょっと相談してみませんか。



友達追加は こちらから



ほめて育てる コミュニケーション トレーニング

子育てにかかる親のストレスを少しでも軽くして良好な親子関係づくりを目指す県オリジナルのプログラムです。楽しく分かりやすく学べる動画を公開しています。



思いがけない 妊娠に関する相談

「妊娠検査薬で陽性だった」、「生まれても育てられない」などの妊娠への不安、産むことへの不安についての相談窓口です。一人で悩まずにご相談ください。あなたの気持ちに寄り添って一緒に考えます。

- 電話相談 火・土曜日 午後7時～10時 無料(通話料相談者負担) ☎0276-37-5660
- メール相談 24時間 ぐんま妊婦SOS ホームページのメールフォームから

